

インストラクタ資格取得希望者向けの事前課題

2022.12.10 発行

講習に使用するため、1月14日（土）19時までにweb上 google form での回答をお願いします。

（リンク：<https://forms.gle/eBGSJfmrclNarwwY6>）

以下の課題(1),(2),(3)の3つから、2つ以上を選んで回答せよ。次ページの回答例を参考にしてよい。

- (1) 自身が所属するクラブ主催のオリエンテーリング練習会（体験会）を企画主導することになった。コースは決まっており、およそ3ヶ月先で候補の日程がいくつか決まっている。クラブの外へはどこへ何を連絡すべきだろうか。必須と思われる連絡先団体をすべて挙げよ。
- (2) 参加者が30人の小規模なオリエンテーリング練習会で使用する資材のリストを作成することになった。リストは引き継ぎ資料を参考にできる。リストで不足しているもの、注意が必要なもの、その他不備を探して3点以上述べよ。（リストは次ページを参照）
- (3) あなたは練習会または大会の責任者（実行委員長・大会責任者）である。競技開始してしばらく経過してから運営者（パートチーフ等）から以下のような緊急の連絡があった。その連絡に対してあなたはどのような返事を行い、今後どのような対処を行うべきか。連絡内容はa、b、cの3つから、好きなものを1つ以上選んで回答せよ。
 - (a) スタート地区役員から。付近の近隣住民から騒がしいので何事かと言われている、オリエンテーリング練習会を行っていると説明しているが納得してもらえない様子である。
 - (b) フィニッシュ地区役員から。フィニッシュ後の競技者から、森の中で地主と名乗る人物に会い、開催を聞いていないと怒られた、と情報提供があった。
 - (c) 設置中の運営者から。これから設置しようとしている位置の近くで重機が伐採作業をしているが、設置できないがどうしたらいいか。

回答例

- (1) (回答例)所属する地区学連に練習会開催届を提出する。
- (2) (回答例)PC に使用する電源がないので、カーインバーターまたは大容量バッテリーを準備する。
- (3) (例題)会場で散歩中の方から、走っているひととぶつかりそうになった。危ないので走らないでほしい、と言われた。

(回答)まずは怪我がなかったかを聞いて謝罪する。可能なら名前や連絡先を伺い、後日謝罪と報告することに使用する。どこでどんな人とどのようなことがあったかを詳しく聞き取りメモをする。実際に一般利用者との接触の危険が以降もありえる場所だった場合、運営者を向かわせて競技中の選手に対して声掛けなどの案内を行う。可能であればテープでの立ち入り制限や看板を設置する。

(2)の資料：資材リスト

会場資材	競技とスタート資材
ゴミ袋	赤すずらんテープ
雑巾	青黄ストリーマ
養生テープ	赤白ストリーマ
メモ用の A4 コピー用紙	スタートチャイマーと電池
申込者のチェックリスト	電波時計と電池
当日申込や変更記入の用紙	競技用地図
釣り銭と領収書	地図かご
受付用のテーブル	配布用の位置説明表
椅子	スタートユニット
受付用 PC	予備 E カードとバックアップラベル
タープまたはテント	アングル
モバイルバッテリーと充電用ケーブル	フラッグ
バックアップラベル	ビニールテープ
レンタル E カード	コントロール用ユニット
ラミネート看板 (本部・計センの札)	
公式掲示板・プログラム・スタートリスト	計算センター資材
文具類・ハサミ	計セン用テーブル
ブルーシート	椅子
消毒液	リーディングユニット
救急箱	リーディング用の USB ケーブル
救急用の水や食料	全コントロール図
確認用スタートユニット	テザリング用スマホ
賞状と賞品	計測用 PC